

科目区分	専門分野	単位数・時間数	2単位・90時間	開講時期	3年・前期
授業科目名	精神看護学実習			授業形態	臨地実習
担当教員	武森 勢津子		実務経験	○(看護師)	
授業概要	精神障害をもつ対象の特性を理解し、生活者としての自立に向けて看護を実践できる能力と、対象を一人の人間として尊重する態度を養う。				
学習目的	精神医療における看護の役割・機能および精神障害者とその家族について理解を深め個別的な看護が実践できる基礎的能力を養う。				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 対象の理解ができる。 2. 患者・看護者関係を発展させる必要性が理解できる。 3. 指導を受けながら看護過程の展開ができる。 4. 精神医療における看護の役割・機能が理解できる。 5. 看護援助やその振り返りをとおして自己の感情や行動特性に気づくことができ、自己の課題を明確にできる。 				
授業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 対象の理解ができる。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 患者の体験している世界を知る。 2) 精神状態が生活に与える影響を把握する。 3) 患者の行動の意味を考える。 4) 健康な精神活動を把握する。 5) 入院患者の生活の場としての環境を理解する。 2. 患者・看護者関係を発展させる必要性が理解できる。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 患者と関わる機会を適切に持つ。 2) 受容的態度で接する。 3) 自分自身の感情や思考を表現する必要性を理解する。 4) 患者の反応から、患者・看護者の関係性を考察する。 3. 指導を受けながら看護過程の展開ができる。 <ol style="list-style-type: none"> 1) アセスメントをする。 2) 計画立案を立案する。 3) 実施する。 4) 評価する。 4. 精神医療における看護の役割・機能が理解できる。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 精神科病院の機構・機能を把握する。 2) 精神科病院における看護の役割・機能が理解する。 3) 精神科病院における安全管理の特殊性が理解する。 4) 対象者の状況に応じた医療や看護の実際を把握する。 5) 退院に向けてのサポートシステムにおける看護の役割を把握する。 6) 退院後に活用できる社会資源の種類とその機能が理解できる。 7) 医療チームメンバーの各役割と連携の重要性を理解する。 <p>実習期間：9日間 実習時間：8：00～16：30 実習展開は実習要項参照</p>				
評価方法	精神看護学実習の評価基準に従い、実習での取り組み、実習記録、実習前から実習後までの学習状況から学生・教員（臨地実習指導者所見）で評価を行い総合評価がC以上で合格とする。				
教科書 参考図書 等	系統別看護学講座 専門分野 精神看護の基礎 精神看護学1 (医学書院) 系統看護学講座 専門分野 精神看護の展開 精神看護学2 (医学書院)				
備考					